

### 第3回みのかも定住自立圏構想共生ビジョン懇談会 食文化・産業振興WG部会 議事録

○日 時 平成24年3月19日（月）19時45分から20時35分まで

○会 場 美濃加茂市生涯学習センター203会議室

○参加者 美濃加茂市 大矢正昭 委員（部会長）  
美濃加茂市 山田 智 委員  
美濃加茂市 田中 強 委員  
坂 祝 町 小西輝幸 委員（副部会長）  
富 加 町 小島一彦 委員  
七 宗 町 長谷川嘉彦委員  
八百津 町 佐合重光 委員  
白 川 町 古田文英 委員  
東白川 村 安江美好 委員

事 務 局 美濃加茂市 定住自立圏推進室 井戸伸  
坂 祝 町 総務課 大野泰孝  
川 辺 町 総務企画課 竹内康人

欠 席 川 辺 町 加藤孝明 委員

#### 1 開 会

事務局：本日の出席者、欠席者を確認。欠席者にも資料が送付しており、意見を徴収中であることを確認。

#### 2 大矢会長挨拶

共生ビジョン懇談会において、このWGは重要な位置づけである。本日は、事務局からの説明を聞いてもらい、皆が共通の認識をもってください。

#### 3 共生ビジョンの第3回変更案について（共生ビジョン P20～31）

事務局：ビジョンの目的、経緯等を説明。「産業振興分野」の12事業について説明。

##### 「1 1. 産業観光の推進事業」について

事務局：事業説明。

##### 「1 2. 歴史的観光資源を活かした観光事業」について

事務局：事業説明。

##### 「1 3. 農業による定住自立事業について

事務局：事業説明。

##### 「1 4. 農業資源を活用した地域循環型ビジネスモデルの構築」について

事務局：事業説明。

##### 「1 5. 地域特産品事業」について

事務局：事業説明。

「16. 特産品の販路拡大事業」について

事務局：事業説明。

「17. 産業活性化のための異業種間・産学官連携と人材育成推進事業」について

事務局：事業説明。

「18. 水を使ったビジネスモデルの構築」について

事務局：事業説明。

古田委員：1市2町だけで他は参加しないのか。

事務局：ビジョンの中にあるそれぞれの事業は、各自治体と相談して取り組む事業を決めている。途中で参加することは可能だが、協定書の変更が必要となる場合もある。

ビジョンについては毎年度見直すこととなっているので、来年度もこの時期に変更する。

「19. 農業振興地域整備計画の情報の共有化事業」について

事務局：事業説明。

「20. 森林整備の推進・林業人材の確保事業」について

事務局：事業説明。

「21. 有害鳥獣の共同駆除事業」について

事務局：事業説明。

「22. 環境保全型木造住宅の普及促進事業」について【新規追加事業】

事務局：事業説明。

4 共生ビジョンの第3回変更案について（民間との関わりが深い共同化分野の3事業について説明）

「44. 行政事務の効率的運用事業」について

事務局：事業説明。

「45. 防災・安全情報共有事業」について

事務局：事業説明。

「46. 市民活動団体等のネットワーク構築」について

事務局：事業説明。

5 しし肉を活用した特産品開発事業について（ビジョン懇談会資料P21～P24）

事務局：発足経緯の説明

本年度事業内容の説明・報告

小島委員：しし肉の事業では、関係者（客として）が多かったが、日曜日は一般の方も多かった。一般の方からの意見として「人間の食文化で、イノシシからの品種改良により豚になった。なぜ、今ししかとの思いがあり来た。」との意見もあった。取扱った中で、意外とハムは柔らかく、好評であった。

山田委員：豚とは肉の噛みごたえもあり脂の味も違う。今回は、無料配布ということもあり好評であった。

安江委員：今回使用した肉は、いつ取れた肉なのか。

事務局：中部大学で使用した物は「夏」。狩猟期の物もありました。

佐合委員：とれた時期により、肉の臭さが違う。良い時期の物を多くしないと需要に対し供給が間に合わない。八百津では、昔からシシ肉の料理がありフルシーズン行っている。その肉は冷凍して使用している。

田中委員：先日、ある会議があり「猟師」を行っている方と話す機会があった。その中で、シシ肉の供給が出来るとの話があった。ただし、提供できる金額等の問題はあ  
るかもしれない。

山田委員：シシ肉の事業は、基本的に「駆除」が目的ですよね。

古田委員：ここ数年「キツネ」が少なくなった。キツネはイノシシの子どもを捕まえるため、そのキツネが少なくなったことによりイノシシが増えたのでは。

山田委員：キツネの伝染病が流行ったと聞いたことがある。

事務局：今回の事業による結果をお知らせしつつ、今後は民間の事業者の方が「つながる事業」等を活用するなどして、シシ肉の事業を進めてもらおうと良い。

大矢会長：イノシシの肉は高価であるため、一食当たりの使用できる量が限られている。一般の方の要求とは異なっているかも。

佐合委員：シシ肉は、ダシとして使うものなので、スライスが良いと思う。

安江委員：冷凍してしまうと肉が硬くなってしまう。

佐合委員：冷凍の方法を考えれば良い。急速冷凍で、 $-40^{\circ}\text{C}$ で20分ぐらい凍らせると良い。

## 6 小西副会長あいさつ

今回、新しい仲間も増え一緒に知恵を出し合いながら進めていきたい。

## 7 終わりに

事務局：本日いただいた意見は、調整のうえビジョンの変更に反映させていく。他にも意見等があれば、3月23日までに、お住まいの町村か美濃加茂市に連絡ください。

ビジョン懇談会委員の任期が終わるが、引き続き委員を務めていただきたいと思いますのでよろしくお願いします。